

2020 年度 高校 2 年 第一回

世界史 実力テスト

提出期限：2020 年 4 月 20 日（在住国の 23:59 まで）

提出先：tsuyoshikosaka@rikkyo.uk

※上記提出期限を遵守のこと。提出期限を過ぎたものは提出を認めない。

※プリンターがない場合は、ノートに記入して、写真を撮影して送付すること。

※解答時間は 60 分。

※問題用紙は 10 ページまで、解答用紙は 11・12 ページにある。

※解答用紙にははっきりと記入すること。

I. 次の文を読み、以下の各間に答えよ。

ティグリス・ユーフラテス両川流域に発展した (a) メソポタミア文明は、(b) 河川を利用した灌漑 (c) 農業を基礎にして栄えた。しかし川は不定期に氾濫を起こしたため、人々は川を、すべてを奪い去るものとして恐れていたようである。

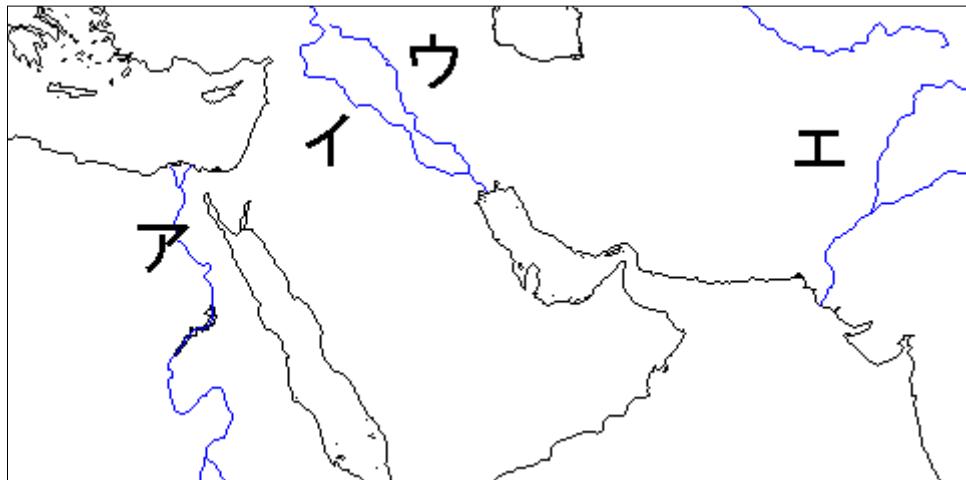
ナイル川流域に栄えた (d) 古代エジプト文明においても灌漑農業が行われた。ナイル川でも毎年氾濫が発生したが、それは規則的な季節性のものであったから、(e) 「エジプトはナイルのたまもの」という言葉が示すように、人々はナイル川を恵みをもたらす存在と認識していた。

こうした両文明の川に対する異なった認識は、彼らの宗教観にも影響を及ぼしている。メソポタミアの『ギルガメシュ叙事詩』にはすべてを破壊し生き物の生命を奪いつくした (f) 洪水の伝説が記されている。一方、エジプトではナイル川は神格化され、人々からあがめられていた。また、メソポタミア、エジプト両文明は (g) 「死後世界」観においても全く異なっている。『ギルガメシュ叙事詩』の中でウルク王ギルガメシュは、友人の死をきっかけに永遠の生命を求める旅に出るが、決してそれは得されることはないと考える。一方、エジプトでは来世が信じられていた。(h) ピラミッドにはファラオの来世を願った呪文が記されているし、『死者の書』には、死者が審判を受け、オシリス神の前に進み出て来世へ至る様子が描かれている。死後の審判という思想は、(i) ユダヤ教、(j) キリスト教にも引き継がれる「死後世界」観であった。

(1) (a) _____について、誤りを含むものを選び、記号で答えよ。

- ア. シュメール人はもともとメソポタミアに都市国家を建設した。
- イ. ジッグラトは『旧約聖書』に登場するバベルの塔の原型とされる。
- ウ. アッカド人のサルゴン1世は、メソポタミアを初めて統一した。
- エ. アラム人の建てたバビロン第一王朝でハンムラビ法典が編纂された。

(2) (b) _____について、ティグリス川を選び、記号で答えよ。



(3) (c) _____について、メソポタミア地域で最初に農耕がおこなわれた際、主要に生産されたのはなにか。

- ア. 麦
- イ. 米
- ウ. 豆
- エ. イモ

(4) (d) _____について述べた文として誤りを含むものを選び、記号で答えよ。

- ア. 統一国家成立前のエジプトでは多数のノモスが存在した。
- イ. エジプトでは太陽暦が用いられていた。
- ウ. 新王国のアメンホテプ4世は唯一神アモ（メ）ン＝ラーに対する信仰を強制した。
- エ. ヒッタイトとカデシュの戦い後講和を結んだのはラメス2世である。

- (5) (e) _____について、この言葉を述べたのは誰か。
- ア. ヘロドトス イ. ヘシオドス ウ. フェイディアス エ. リヴィウス
- (6) (f) _____について、創世記の中で、箱舟を作ったとされるのは誰か。
- ア. モーセ イ. ノア ウ. アダム エ. ヨセフ
- (7) (g) _____について、死と死後の世界について述べた文として誤りを含むものを選び、記号で答えよ。
- ア. ネアンデルタール人は埋葬の習慣を持っていた。
イ. 「ウパニシャッド」に示された輪廻転生の思想は仏教により深められた。
ウ. 不老不死を説く神仙思想を一つの源流として、道教が成立した。
エ. イスラームにおいて来世の信仰は五行のひとつとされる。
- (8) (h) _____について、ピラミッドについて述べた文として誤りを含むものを選び、記号で答えよ。
- ア. メンフィスの近郊ギザには巨大なピラミッド群が建造された。
イ. ピラミッド脇のスフィンクスは、頭が人間で体がライオンの形をしている。
ウ. 最大のピラミッドを建造したファラオはクフ王である。
エ. エジプト最大のピラミッドは中王国時代に建造された。
- (9) (i) _____について述べた文として誤りを含むものを選び、記号で答えよ。
- ア. パレスチナの中心都市であるイエルサレムはユダヤ教の聖地である。
イ. ユダヤ教の律法の中核をなす「十戒」は、現在のエジプトにあるシナイ山で授けられたものとされる。
ウ. メシアの思想はユダヤ教独自のものである。
エ. キリスト教で『旧約聖書』と呼ばれるものは、ユダヤ教の教典でもある。
- (10) (j) _____について述べた文として誤りを含むものを選び、記号で答えよ。
- ア. イエスはパリサイ派を支持したために処刑された。
イ. イエスの弟子のペテロは初代のローマ教皇と位置付けられる。
ウ. イエスは神の絶対愛と隣人愛を説いた。
エ. 使徒のパウロは、もとはキリスト教徒への迫害者であった。

II. 次の文の () に適語を入れ、以下の各間に答えよ。

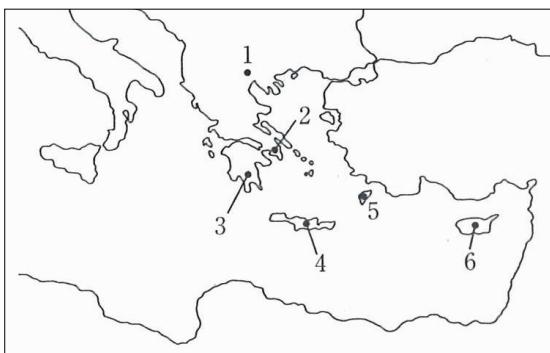
19世紀中葉まで、ポリス成立以前のギリシアは未開社会であると考えられていたが、ドイツのシュリーマンによって(1)文明(前1600～前1200)が、イギリスのエヴァンズによって(a)(2)文明(前2000～前1400)が明らかにされた。北方から南下して(1)文明を築いたのがギリシア人の祖である。

(1)文明滅亡後のいわゆる暗黒時代を経て、前8世紀に入るとギリシアには(b)ポリスと呼ばれる都市国家が出現する。1000以上存在したポリスの中でも強大な勢力を誇ったのが(3)と(4)であった。(c)ペロポネソス半島南部の先住民を征服して建てられた(3)では少数の市民が(d)多数の被征服民を支配せねばならず、つねに(e)戦時下のような軍国主義的社會体制がとられた。アッティカ地方に建設された(4)では、前8世紀中葉以降、貴族がポリスを統治したが、貴族と平民との対立が深まり、前6世紀初頭に(5)が改革を断行し、血統ではなく財産に応じて市民の参政権と兵役義務を定めた。しかし彼の改革も貴族と平民の対立を解消することはできず、前6世紀中葉には、平民の不満を利用して非合法に政権を握った僭主(6)が独裁政治を確立した。彼は中小農民を保護し、国富の充実に努めたが、その子は暴君化して追放された。前6世紀末、(f)(7)が大改革を行い、民主政の基礎を確立した。

(g)ペルシア戦争(前500～前449)勝利後、(h)ペルシアの再攻に備えて結成された軍事同盟の盟主となつた(4)は、エーゲ海全域への支配権を強める一方、国内では、ペルシア戦争で漕ぎ手として活躍した無産市民も発言権を強め、前5世紀中葉、將軍(8)の指導のもとで民主政が確立された。

(4)の勢力が増大すると(3)との対立が深まり、前431年に(i)戦争がおこった。これは民主政の(4)側と貴族政の(3)にギリシアのポリスが分かれて戦った大規模な戦争であった。(4)は(8)の死後、(j)衆愚政治に陥り、(3)に敗北した。その後、テーべが一時覇権を握ったが長くは続かず、ペルシアに操られてポリスは抗争を繰り返した。中小農民は没落し、市民軍に代わって傭兵が流行し、市民による自衛の原則は失われてポリス社会は大きく変質していった。そして前4世紀後半、(k)ポリスを作らなかったギリシア人の一派が北方に建てた王国が勢力を拡大し、テーべと(4)の連合軍を破って全ギリシアを制圧することになる。

(1) (a) _____について、この文明の中心地を地図から選べ。



(2) (b) _____について、「人間はポリス的動物である」と著作『政治学』で述べた人物を選び、記号で答えよ。

- ア. アリストテレス イ. キケロ ウ. ソクラテス エ. プラトン

(3) (c) _____について、(4)の位置を(2)の地図より選び、記号で答えよ。

(4) (d) _____について、隸属農民となった被征服民を表す用語を選び、記号で答えよ。

- ア. ゼイロータイ イ. バルバロイ ウ. ヘイロータイ(ヘロット) エ. ペリオイコイ

(5) (e) _____について、このような体制を確立したとして伝えられる伝説立法者を選び、記号で答えよ。

ア. アルコン イ. ドラコン ウ. フランクス エ. リュクルゴス

(6) (f) _____ について、(7) が行った改革ではないものを選び、記号で答えよ。

ア. オストラシズムの導入

イ. 慣習法の成文化

ウ. 血縁に基づく部族制の廃止

エ. 五百人協議会の創設

(7) (g) _____ について、テミストクレス率いるギリシア海軍がペルシア軍を破った前 480 年の戦いを答えよ。

(8) (h) _____ について、この同盟の名称を答えよ。

(9) (i) _____ について、この戦争を描いた歴史家は誰か。

(10) (j) _____ について衆愚政治を招いた政治家を総称して何というか。

(11) (k) _____ について、この王国の名称を答えよ。

III. 次の年表の（ ）に適語を入れ、以下の各間に答えよ。

- 紀元前 367 (a) リキニウス＝セクスティウス法が制定される。
- 287 平民会の決議がローマ市民全体を拘束することを規定した（ 1 ）法が成立する。
- 264 (b) 第一回ポエニ戦争が始まる。
- 202 ザマの戦いでローマ軍が（ 2 ）軍に圧勝する。
- 133 (c) ティベリウス＝グラックスが護民官となる。
- 107 (d) 平民派のマリウスが改革を始める。
- 73 剣奴（ 3 ）の反乱が始まる。
- 60 (e) 第1回三頭政治始まる。
- 46 (f) ユリウス＝カエサル、10年任期のディクタトルとなる。
- 31 (g) アクティウムの海戦
- 27 (h) オクタヴィアヌスによるプリンキパトゥス（元首政）始まる
- 紀元後 54 (i) 皇帝ネロ即位
- 96 (j) 五賢帝の時代始まる。
- 115 (k) この頃ローマ帝国最大版図となる。
- 161 (l) マルクス＝アウレリウス＝アントニヌス即位。
- 212 (4) 帝の時に帝国の全自由民にローマ市民権付与。
- 284 (m) ディオクレティアヌス帝即位。
- 313 (5) 勅令によりキリスト教が公認される。
- 330 コンスタンティヌス帝がビザンティウムに首都を移転し、(n) コンスタンティノープルと改称す。
- 395 (o) ローマ帝国、東西に分裂。

(1) (a) _____について述べた文として誤りを含むものを選び、記号で答えよ。

- ア. コンスルの1名は、平民より選出されること。
イ. 公有地の1人あたりの占有面積に上限を設けること。
ウ. 借金利の切り捨てをすること。
エ. 同盟市の市民権を認めること。

(2) (b) _____について、最も適切なものを選び、記号で答えよ。

- ア. カンネーの戦いでローマが敗れた。
イ. ローマ軍が勝利し、シチリア島を得た。
ウ. 将軍ハンニバルがローマ軍を打ち破る快進撃をした。
エ. ローマは占領地を属州としたが、住民自治は認められた。

(3) (c) _____について、最も適切なものを選び、記号で答えよ。

- ア. 騎士階級の協力を得ながら改革を進め、元老院を抑え込んだ。
イ. 騎士階級を属州の徴税請負人に任命し、請負人から多くの賄賂を得た。
ウ. 貧民に対して安価に穀物を供給する法律を制定した。
エ. 農民改革を強引に推し進めるため、元老院によって殺害された。

(4) (d) _____について、最も適切なものを選び、記号で答えよ。

- ア. 無産市民に武器を与えて軍団に取り込み、兵力不足を解消する改革を行った。
イ. ユグルタ戦争の終結に失敗して、閥族派のスラに権力を奪われた。
ウ. マリウスが権力を得たのは、将軍として同盟市戦争を終結させたからである。

エ. 改革の後、任期無期限の独裁官となった。

(5) (e) _____について、最も適切なものを選び、記号で答えよ。

ア. ユリウス=カエサルとポンペイウス、レピドゥスを中心とした政治を第一回三頭政治と呼ぶ。

イ. ポンペイウスは、大富豪のクラッスス、ユリウス=カエサルと組んで第一回三頭政治を行った。

ウ. ユリウス=カエサルは、パルティアとの戦争を受け持った。

エ. ポンペイウスは、エジプトの統治権を委ねられた。

(6) (f) _____について、について、最も適切なものを選び、記号で答えよ。

ア. ユリウス=カエサルは、クラッススと対立して、彼を倒して独裁権を得た。

イ. ポンペイウスは、ガリア征服に成功したが、ローマに凱旋して戻ったときに、独裁権を握っていたユリウス=カエサルに殺害された。

ウ. 独裁権を得たユリウス=カエサルは、ユリウス暦を導入し、属州の財政改革などをおこなった。

エ. カエサルの独裁政治は急激に行われたので、元老院のキケロはこれに反発して、のちにカエサルを暗殺。

(7) (g) _____について、について、最も適切なものを選び、記号で答えよ。

ア. この戦いでオクタヴィアヌスが、レピドゥスを破った。

イ. この戦いで敗北したことで、第一回三頭政治は終わりを告げた。

ウ. この戦いに勝利をしたことで、オクタヴィアヌスは勢力を得て、アントニウスらと第二回三頭政治を開始した。

エ. この戦いでオクタヴィアヌスが、クレオパトラと組んだアントニウスを破り、権力を得た。

(8) (h) _____について、このときオクタヴィアヌスが元老院より送られた称号は何か。

ア. プリンケプス イ. アウグストゥス ウ. インペラトル エ. ドミヌス

(9) この戦争を描いた歴史家は誰か。

(10) (i) _____について、ネロの時代に起こったこととして、最も適切なものを選び、記号で答えよ。

ア. アッピア街道が建設された。

イ. コロッセウムが完成した。

ウ. キリスト教徒の迫害が起こった。

エ. 民衆の間にマニ教やミトラ教などが流行した。

(11) (j) _____について、最も適切なものを選び、記号で答えよ。

ア. 五賢帝とは、1世紀後半のネルヴァから2世紀後半のハドリアヌスにまでのローマ皇帝のことを言う。

イ. ネルヴァの養子がトラヤヌスである。

ウ. ハドリアヌスは哲人皇帝と呼ばれた。

エ. アントニヌス=ピウスは、『後漢書』に出てくる大秦王安敦である。

(12) (k) _____について、版図が最大になったときの皇帝として適切なものを選び、記号で答えよ。

ア. トラヤヌス イ. ハドリアヌス ウ. アントニヌス=ピウス エ. カラカラ

(13) (l) _____について、彼の著作として適切なものを選び、記号で答えよ。

ア. 『国家論』 イ. 『ローマ建国史』 ウ. 『対比列伝』 エ. 『自省録』

(14) (m) _____について、ディオクレティアヌス帝が行ったこととして最も適切なものを選び、記号で答えよ。

ア. 帝国を4つに分けるテトラルキアを行った。

イ. 首都をラヴェナに移した。

ウ. ササン朝のシャープール1世に敗れた。

エ. キリスト教徒への迫害をやめた。

(15) (n) _____について、最も適切なものを選び、記号で答えよ。

- ア. 東ローマ帝国の首都として発展した都市で、現在のトルコの首都アンカラのことである。
- イ. ゲルマン人の傭兵隊長によって攻撃され、一時は廃墟と化した。
- ウ. 6世紀のヘラクレイオス1世のときに、ここに法学者が集められ、『ローマ法大全』が編纂された。
- エ. ギリシア正教会のコンスタンティノープル総主教は、東ローマ（ビザンツ）皇帝が事実上の任免権を持っていた。

(16) (o) _____について、西ローマが滅びたのは何年のことか。

IV. 次の文の () に適語を入れ、以下の各間に答えよ。

インドでは前2300（または前2500）年頃からインダス川の中・下流域にかなり発達した都市文明である (a) インダス文明が形成されていた。いまだ解明されていない部分が多くあるが、(1) 系の人々がこの文明の担い手であったとされている。その後、中央アジアの草原で牧畜と農耕生活をしていたインド=ヨーロッパ語系に属するアーリヤ（ア）人が前1500年頃にカイバル峠を越えて (2) 地方に侵入・定住して西北インドを支配した。彼らは牛を神聖視し、太陽・風・火などの自然現象に神性を認めて崇拜し、(b) 神々をたたえる贊歌や儀礼を記したものを残した。その後、彼らは前1000年頃までには (c) ガンジス川流域へ進出した。こうした移動・定住の間にアーリヤ人は小王国の形成や社会の階級分化や固定化を進め、インド独特の厳格な職業身分制度、すなわちカースト制度が生まれた。この制度は司祭階級であるバラモンが最上位を占め、隸属民である (3) を最下位とした4つの区分によって基本的身分が構成された。また、その枠の外には不可触民族と呼ばれる被差別民が存在した。さらにインド社会には特定の信仰や職業などによってさらに細分化された小集団が形成された。このカースト制度の下では身分や職業は原則として世襲であり、異なるカースト間の結婚は禁止され、その後のインド社会の発展を大きく阻害することになった。最上位に位置するバラモン階級はバラモン教を通じてアーリヤ人の社会・文化を指導したが、前6世紀頃から手工業や商業が発達してくると社会の変化に対応してバラモン教内でもその祭式万能主義に批判がおこり、(d) ウパニシャッド哲学がうまれた。この宗教哲学に影響を受けて登場したのが仏教と (e) ジャイナ教である。

前4世紀後半、(4) はマケドニア王の侵入による西北インドの混乱を鎮めるとインド初の統一王朝であるマウリヤ朝を樹立させた。この王朝は第3代 (f) アショーカ王の時代に全盛期を迎えると、南端を除くほぼ全印度が統一された。アショーカ王はデカン東北部の (5) 国を征服した際に多くの犠牲者を出したことから深く仏教に帰依するようになった。諸外国に仏教伝道者を派遣したことから仏教は飛躍的に発展し、王子マヒンダを派遣した (6) への布教では大きな成果をおさめた。

アショーカ王の死後、ほどなくしてマウリヤ朝は滅亡し、その後インドは約100年間にわたる分裂状態を続けたが、やがてバクトリア方面からイラン系のクシャーナ族が西北インドに侵入し、(7) を都に (g) クシャーナ朝を建国した。クシャーナ朝はシルク=ロードの十字路に位置して中継貿易の利を得て繁栄し、とくに2世紀半ばに (8) 王の下で最盛期を迎えた。この王も仏教を厚く保護したことから、(h) 新たな仏教部派も広まった。仏教徒は最初仏像をつくりなかったが、次第にヘレニズム文化の影響を受けて仏像をつくるようになり、(i) この仏教美術はシルク=ロードを経て中国・朝鮮・日本にまで伝えられた。

4世紀前半、ガンジス川中流域を征服したチャンドラグプタ1世がグプタ朝を創始すると衰退したクシャーナ朝の残存勢力を駆逐してインドを再統一した。約200年続いたこの王朝は、それまでのインド古典文明を集大成して (j) 3代目の王の時代にその最盛期を現出した。また、(k) グプタ王朝はインド古典文化の黄金時代であった。さらに、バラモン教に仏教やインド在来宗教を受容して徐々に成立していった (l) ヒンドゥー教が人々の社会生活に強い影響を及ぼすことになったのもこの時代であった。一方、6世紀半ば頃からは仏教やジャイナ教を攻撃する (9) 運動が盛んになったことにより仏教は次第に勢力を失っていったが、この王朝下ではまだ佛教教義の研究が盛んに行われた。栄華を誇ったグプタ朝も遊牧民の侵入によって衰退・滅亡し、7世紀前半にヴァルダナ朝の (10) 王が出て一時北インドを統一したが、それも長続きせず50年ほどでインドは再び分裂するのであった。

(1) (a) _____ の代表的な遺跡として不適切なものを選び、記号で答えよ。

ア モヘンジョ=ダーロ イ ロータル ウ イエリコ エ ハラッパー

(2) (b) _____ について、4種の聖典のうち最古のものを何と言うか。

(3) (c) _____ の地でアーリヤ人は 16 の王国を建てるが、その中で最も有力となったガンジス川中流域の国は何か。

(4) (d) _____ について述べた説明として誤りを含むものを選び、記号で答えよ。

ア ウパニシャッドは「奥義書」と訳される。

イ 宇宙の根本原理・万物の本体をブラフマン（梵）という。

ウ 人間存在の根本原理をアーリマン（我）という。

エ 「生物は永久に生死を繰り返す」という輪廻転生が唱えられた、仏教で深められた。

(5) (e) _____ について述べた説明として誤りを含むものを選び、記号で答えよ。

ア 開祖はヴァルダマーナで、苦行の実践を説いた。

イ 戒律が厳しく、不殺生主義を徹底させた。

ウ 特に商人の間に支持者を得た。

エ 開祖はマハーヴィーラ（大勇）とも呼ばれた。

オ ヴェーダを根本聖典とし、複雑な祭式規定を発展させた。

(6) (f) _____ について述べた説明として関係のないものを選び、記号で答えよ。

ア 井戸を掘り、病院を建てるなどの社会事業を行った。

イ 第3回の仏典結集を援助した。

ウ 仏教以外の宗教も保護した。

エ 仏教を広めるため、仏像の制作を奨励した。

オ 王の定めた万人の守るべき理法であるダルマを石柱や磨崖に刻み、各地に建立した。

(7) (g) _____ の王朝と同時期に南インドのデカン高原を支配し、ローマとの貿易で繁栄した王朝は何か。

(8) (h) _____ と関係のないものを選び、記号で答えよ。

ア 菩薩信仰 イ ナーガールジュナ ウ 衆生救済 エ 上座部仏教 オ 北伝仏教

(9) (i) _____ について、この美術は発達した地方の名前から何と呼ばれているか。

(10) (j) _____ この王の治世にインドを訪れた中国僧と、この人物が帰国後に記した著作の組み合わせとして正しいものを選び、記号で答えよ。

ア 法顥 — 『南海寄帰内法伝』

イ 玄奘 — 『仏国記』

ウ 玄奘 — 『大唐西域記』

エ 法顥 — 『仏国記』

オ 義淨 — 『南海寄帰内法伝』

(11) (k) _____ について、サンスクリット文学の最高作品と言われる叙事詩は何か。

(12) (l) _____ の宗教において、教徒の生活規範を定めたものを何というか。

V. 次の文を読み、以下の各間に答えよ。

前8世紀前半、夷狄と総称されていた周辺民族の犬戎が都の（　1　）に迫ると、周王朝は遷都した。これ以前を西周、以後を東周という。東周はさらに、春秋時代と戦国時代に分けられる。春秋時代、諸侯たちは(a)周の王室を守って夷狄の侵入を防ぐことを名目にして同盟を組んだ。領国の経営に成功して会盟の中心となった諸侯は（　2　）と呼ばれた。有力諸侯国の一晋が韓・魏・①(ア. 齐 イ. 燕 ウ. 楚 エ. 赵)に分裂してはじまつた戦国時代になると、周は一小諸侯国にすぎなくなってしまった。

晋分裂後の三国を含む戦国の七強国うち、最も西に位置していた秦は、前4世紀の中頃、②(ア. 韩非 イ. 商鞅 ウ. 李斯 エ. 蘇秦)による改革によって国力を強化した。これによって秦は東方の六国を次々に滅ぼし、紀元前221年、全国を統一した秦王政は王号をやめて皇帝を称した(始皇帝)。

始皇帝は、焚書・坑儒による言論・思想の統制を含めて中央集権的な支配体制の確立に努めた。対外的にも積極策をとり、戦国以来北辺を犯していた(b)匈奴を攻撃して北に追い、モンゴル高原の南辺までを領有した。しかし、新しい統治方式は重い負担を強いられた農民たちや戦国時代以来の旧支配層の反発を招き、(c)始皇帝の死後まもなく各地で反乱が起り、秦帝国は短期間で滅亡した。秦末の戦乱の中で頭角を現した農民出身の劉邦は、前202年、楚の名門貴族出身の（　3　）を倒し、漢(前漢)帝国を建てた。劉邦すなわち漢の高祖である。

- (1) (　1　)～(　3　)に入る適語を記せ。
(2) 文章中の①～②それぞれについて、(　　)内のア～エのなかから最も適切なものを一つ選べ。
(3) (a) _____について、この名目は簡潔に漢字4字にまとめられる。この4字を記せ。
(4) (b) _____について、この防衛のために中国北方に作られた建築物を何と言うか。
(5) (c) _____について、始皇帝の死後、最初の反乱のリーダー二人の名前を記せ。
(6) 諸子百家の思想家名と学派名の組み合わせとして適切なものを選び、記号で答えよ。

- ア. 孫子－兵家　　吳子－農家　　鄒衍－陰陽家
イ. 吳子－兵家　　公孫竜－名家　　鄒衍－陰陽家
ウ. 吳子－兵家　　張儀－農家　　公孫竜－陰陽家
エ. 孫子－兵家　　公孫竜－名家　　鄒衍－縱横家

- (7) 孔子が生まれたのはどこの国か。以下から選び、記号で答えよ。

- ア. 魯　　イ. 周　　ウ. 晋　　エ. 齐

高校2年 実力テスト解答用紙

I	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
	(7)	(8)	(9)	(10)		

II	1	2	3	4			
	5	6	7	8			
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	
	(7)	(8)	(9)	(10)			
	(11)						

III	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
	(7)	(8)	(9)	(10)	(12)	
	(13)	(14)	(15)	(16)		

IV	1	2	3	4
	5	6	7	8
	9	10	(1)	(2)
	(3)	(4)	(5)	(6)
	(8)	(9)	(10)	(11) B
	(12)			

V	1	2	3				
	(1)①	(2)②	(3)				(4)
	(5)			(6)			

2年

組

番 氏名

点